

2015-2016 Rotary International District 2540

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

6

June

Contents

- | | | | |
|-----|---------------------|---|-----------------------------------|
| 2 | 宮下ガバナー メッセージ | 7 | 新会員紹介、PHF・MPHF・米山寄付者紹介、
物故会員 |
| 3 | 国際ロータリー会長メッセージ | 8 | 6月のRIレポート、4月会員数・出席報告、
巻頭の絵によせて |
| 4-5 | クラブ創立記念式典並びに祝賀会開催報告 | | |
| 5-6 | 地区行事レポート・委員会レポート | | |

ガバナー月信 vol.12
2016.6.1



国際ロータリー第2540地区

ガバナー 宮下 正弘

〒010-0001 秋田県秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル103

TEL: 018-827-5161 FAX: 018-827-5162 E-mail: rid2540g15-16@heart.ocn.ne.jp



「ロータリーの原点」と規定審議会

いつの間にか桜が終わりつつの季節となったと思う間もなく菖蒲が咲き始めました。田んぼに水が張られたと思う間もなく、田植機の音が山峡にこだまし、今は水面がちらちら見えるほどに水稲が生長してきています。昨年7月にガバナーに就任してからあっという間に1年が終わろうとしています。

就任に当たって、2540地区のテーマとして私が選んだのは「原点に戻り、仲間を増やし、社会の人あかりに!!」です。「原点に戻り」というのは、困難な時こそ、迷った時こそ原点に戻れ、と言うことです。わが2540地区は一時1,000名を切ったこともあったのです。その中で会員数1,100名を地区の最低限とするという2013年RI規定審議会の規定が厳然とあります。各位のご努力により、新年度には1,106名というこのラインを僅かに越える数でスタートしました。ここは原点に戻って、ロータリーの基本を踏まえて奉仕活動に取り組み、それによって賛同者を呼び寄せて仲間を増やし、組織の名を高め、ロータリーの存在が地域を良くしてゆくことに繋げてゆけば結果は自らついてくるものと考えたのです。そして会員一人一人が、「人あかり」となってゆけば、ロータリアン一人一人の人生も意義あるものとなって行く筈と考えての標語でした。

今、4月末の会員数は1,133名で昨年同期に比し15名増となっています。目標までもう17人!!

この「原点」を標語としている地区は、「原点復帰」(福島)、「原点に帰る」(東京東)、「原点を知り」(千葉)、「思い起こそう・・・原点を」(長野)など標語を持つ31地区中8地区が掲げています。組織というもの何かあれば創られた時点に戻り、そこに時代の変化を加えて階段を上ってきたのでしょう。その「原点」をあらためて考えさせたのがこの4月10～15日にシカゴで開かれた規定審議会での議決事項です。「ロータリーの友」6月号に載った二神編集長のレポートに依れば、「ロータリーの歴史の節目に立ち会った」と感想を漏らす代議員がいたと言うほどに大きな変革がされています。クラブ運営に関する大きな変更点は5月27日に地区内42クラブに下記の4項目を伝えてあります。

16-07 クラブ会員の入会金を廃止する件

232対228で採択

入会金の規定をすべて廃止し、ロータリアンとなる見込み者の枠を増やす。

16-21 クラブ例会と出席に柔軟性を認める件

392対82で採択

クラブ例会を毎月少なくとも2回開かなければならない。

16-30 インターネットでの例会を可能とする件

322対188で採択

従来型のクラブでもオンラインによる参加も通常の出席とみなされる。

16-99 人頭分担当金を増額する件

347対197で採択

2017年-18年度から4年間、毎年4ドルずつの増額。

この他最も目を惹くのは「会員資格」ではないでしょうか。スタート時の「一業種一名」の原則が次第に緩和されてきていましたが、今回これに関する6つの補則、例えば「一般に認められた有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者(パートナー)、法人役員、支配人のいずれかであること」がすべて取り払われ、会員資格としては「クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および(または)地域社会で良き評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものである」だけになったのです。いわば「職業人」に基本を置いた会員資格が「善いことをしている人」となり、地域に大きく門戸を開いた大転換です。これが原点からの逸脱なのか、発展なのか、意見が分かれるところですが柔軟になったことは確かでしょう。それだけに責任が重くなったとも言えるのではないのでしょうか。いずれにしてもロータリーと他の奉仕団体との境目が益々見えにくくなってきたことは確かです。



2015-16年度ガバナー
宮下 正弘

Miyashita Masahiro



数年前、善意ある開発援助機関が、ケニアのカノ平原で水供給プロジェクトを行おうとした時のことです。実行委員会を結成し、会議を開き、地元の人とも話し合いました。そして、灌漑と家畜用の水供給システムを改善するニーズがあることがわかりました。地元代表者の望む通りに、このニーズに取り組む計画を立て、早速実行に移すところでした。

しかし、いざ工事が始まると、地元の女性グループが反対の声を上げ、水の迂回路を作ろうとする作業員の前に立ちはだかりました。開発援助機関によるさらなる調査でわかったことは、農業用に迂回させようとした水は、それまで何世帯もが飲料水や生活水として使う唯一の水源だったのです。開発プロジェクトは一からやり直しとなりました。なぜこんなことが起きたのでしょうか。それは地域住民を代表するグループがすべて男性で、女性の声を聞くことを考えてもみなかったからです。計画のどの段階でも、男性たちは地域の事情とニーズをよく知り、地域を代表できると思い込んでいました。これが実情とは異なることは明らかです。地域のニーズとリソースをよく理解していたのは女性たちでしたが、その意見を求められることはありませんでした。ロータリーに女性が参加するようになったのはわずか数十年前のことですが、それ以来、ロータリーが最も生産的であるのは偶然ではありません。1995年当時、会員の20人に1人が女性でした。それが今では5人に1人の割合

です。進歩していますが、まだ十分ではありません。地域社会を代表するなら、その地域全体をクラブに十分に反映させる必要があるのは当然のことです。地域のために奉仕するには、ロータリーに地域の実情を反映させる必要があるのです。

男女平等に関するロータリーの方針は非常に明確です。しかしながら、5分の1近くのクラブは女性の入会を今も拒み続けています。会員となるにふさわしい女性が見つからないと言うのです。そう論じるロータリアンに対して、私はこう申し上げるでしょう。その方こそ、ロータリー会員に求められる最も基本的な2つの資質、すなわち「誠実さ」と「良識」が欠けている、と。

女性への門戸を閉ざすクラブは、持ちうる才能、能力、人脈の半分以上を見逃しています。地域社会や人びとへの奉仕に欠かせない、大切な視点を失っているのです。私たちの可能性を限定するような固定概念に固執すれば、奉仕活動だけでなく組織全体がダメージを受けるでしょう。またパートナー団体が私たちを真剣にとらえることはなくなり、入会見込者にとって魅力ない団体と映るに違いありません。特にロータリーの未来に欠かせない若い層を失うこととなります。

女性差別の容認は、ロータリーをまったく見当違いの組織へと追い込むことになるでしょう。今もポール・ハリスの時代に生きているふりをするわけにはいかず、ハリス自身もそれを望んでいないはずです。ハリスが「ロータリーの物語は何度も何度も書き替えられなければならない」と言ったように、ハリスが誇りに思うようなロータリーの物語をともにつづりましょう。

K. R. Ravindra

2015-16年度国際ロータリー会長
K. R. “ラビ” ラビンドラン

5月15日(日) 湯沢南RC創立50周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

湯沢南RC/会長 宮原 保夫



素晴らしい五月晴れの2016年5月15日、湯沢ロイヤルホテルを会場に湯沢南ロータリークラブ50周年記念式典並びに祝賀会が、宮下正弘ガバナー様初めパストガバナーの皆さま、地区内ロータリアンの皆さま、そして湯沢市長様初めとするご来賓の皆さま、実に120名を超える多くの皆さまのご臨席を得て挙行いたしました。実行委員会を立ち上げて以来、多くの時間を費やして入念に準備をしてきたつもりでしたが、厳粛な式典の中で緊

張のせいもあり、進行の一部に不手際を生じさせてしまいました。処が、友情溢れるロータリアンの機転に助けられて、無事に終える事が出来たときは、ホッと胸をなでおろしました。本当にありがとうございました。

記念事業は、県指定文化財「雄勝郡会議事堂記念館」の行事案内板の設置をして、入館者への利便性に貢献する事にして、湯沢市に寄贈いたしました。

記念祝賀会の席は、親睦を深めて友情の輪を更に広げて頂く機会、としての場になってほしいとの願いから、19名の全会員が心を込めて、ご用意させていただきました。会場には、南区IM「チャレンジ企業に学ぼう」で紹介された「湯の華芸妓」の芸妓、舞妓が地方の音に合わせて、日本髪に和装の艶やかな姿で舞踊り、又立ち振る舞うという、純日本文化を堪能して頂きました。

この50周年を契機に、先輩諸兄の奉仕の精神に則った、奉仕活動と崇高な精神を受け継ぎ、ロータリーの目的「奉仕の理想」を追い続け、活動の輪をより大きく広げ深めていきたいと思えます。

5月21日(土) 十和田秋田RC創立50周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

十和田秋田RC/実行委員長 馬淵 大三

当日は、22クラブから来訪いただき、122名の登録・参加でした。

当クラブは、花輪ロータリークラブをスポンサーとし、1966年5月7日に創立致しました。メンバー数は、永年に渡り25名前後で推移しておりましたが、40周年終了後から入院やご逝去会員が続き、一時は8名まで減少し、クラブの存続さえも危ぶまれました。その後「楽しく愉快的クラブ」としてメンバーを勧誘し、50周年の年に27名となりました。30才代～50才代の比較的若い会員が多く、活気があります。

昨年から実施した記念事業として、

- ①地元大湯小学校、新校旗作成への援助(4月)
- ②大湯川堤防の桜の木が老木化したことによる、しだれ桜の植樹6本(5月)、この事業は今後とも継続して実施したいと考えています。
- ③鹿角にゆかりのあるピアニスト・岡田美和さんを招いた花輪RCと共催のコンサートで、小学～高校の吹奏楽部員らを無料招待し約500名の市民・町民に美しい音色を披露してもらいました。(10月)

④十和田中学校体育館でパネルディスカッション「わが後輩へ、先輩からのメッセージ」と題して、3名の会員が中学生時代の思い出や、現在の仕事を通じて思うことなどを発表し、約300名の中学生に聞いてもらいました。畠山佑介会長は当クラブの20周年当時、十和田高校に在籍、ロータリー交換留学生としてアメリカで過ごしたことなどをまじえて発表し、ロータリー活動や事業内容等を紹介しました。(10月)

50周年に登録・参加いただいた皆様に心から御礼申し上げます、報告と致します。



5月28日(土) 能代白神RC創立20周年記念式典並びに祝賀会 開催報告

能代白神RC/会長 小沢 悟



創立20周年記念式典を5月28日、キャッスルホテル能代にて能代市長様はじめ多くのご来賓、また地区内より多くのロータリアンのご臨席をいただき開催することができました。式典でも紹介した記念事業ですが、能代市の日吉神社にシダレ桜を植樹しました。創立時にも桜を植樹し、現在大きな桜に生長しております。もう一つは、16年前に地区事業で建立した白神山地の案内看板をリニューアルし、通年交

流している「ねむの木苑」との学習交流会をしました。どちらもとてもいい思い出になりました。

式典終了後、記念講演会を行いました。地域で活躍している後藤千春氏に「白神を活かした地域振興」と題してお話いただきました。忘れがちな地域の財産を再発見することができました。質疑応答も活発に行われ、とても充実した講演会になりました。

ほどなく祝賀会に入り、僭越でしたが私の地元の郷土芸能「石川駒踊り」を披露する機会をいただきました。また、前日より能代風保存会による「能代風」を会場に展示し、お客様に鑑賞していただきました。

この度は会員一同、地域の特徴を生かした式典を心掛け、半年ほど前から計画してきましたが、いかんせん14名と少ないメンバーですので皆様には行き届かない点や、不快なところがあったと思いますが、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

地区行事レポート・委員会レポート

2015-16年度南区IM開催報告書

大曲RC/南区(大曲・仙北分区)ガバナー補佐 松塚 榮

2015 - 16年度の南区IMは5月8日(日) グランドパレス川端を会場にホストクラブは大曲RC(会長:赤坂二三男)で出席者は宮下ガバナー以下18クラブ104名で行われました。プログラム構成は第一部が(株)わらび座の山川社長による記念講演「今、地方劇場が面白い」、に始まり第二部はチャレンジ企業の発表で南区の各クラブより推薦を受けた4名の皆様より15分の持ち時間で以下の発表がありました。

- 「地域の湧沸^{わくわく}を創造し地域活性化に」 湯沢 RC 阿部 一人 様
- 「県産豚の熟成生ハムで地域の活性化を」 田沢湖 RC 金子 裕二 様
- 「冷食業界の現状と吾が社の取り組み」 横手 RC 小田島 明 様
- 「使用済み食料油のリサイクル」 大曲 RC 仙北 直樹 様

第3部はクラブ活性化発表で以下の3クラブの会員よりクラブ活性化について発表がありました。

- 大曲仙北 RC 田口憲寿 会員
- 横手 RC 斎藤善一 会長
- 大曲 RC 高柳恭侑 会員

この後に宮下ガバナーより第一部～第三部までの講評がありました。内容については紙面の都合により記述できませんが、発表者お一人お一人に丁寧な講評を頂きました。

17時からの懇親会では北区ガバナー補佐、伊藤様の開宴挨拶のあと桑原地区会員拡大増強委員長の乾杯で宴会に入り美郷ジャズオーケストラの演奏を聴き懇親を深めながら、最後に斎藤地区職業奉仕委員長の中締めで閉宴となりました。

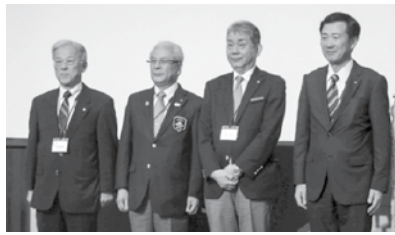


5/22(日) 地区研修・協議会 開催報告 秋田東RC/次期地区副幹事 渡部 羊三

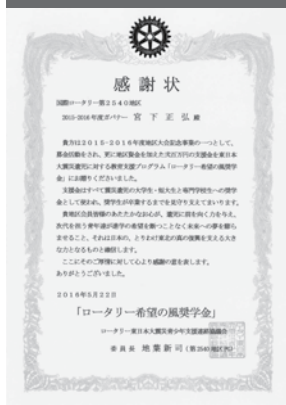
5月22日(日)秋田市の秋田ビューホテルにて2016-17年度地区研修・協議会が開催されました。県内各地より朝早くご参集いただき感謝申し上げます。本会の目的は7月から始まる次年度のスタートを切るべく、地区の役割と方針を確認することです。

宮下ガバナーよりご挨拶を頂き、平澤ガバナーエレクトよりご挨拶と「次年度RI・地区方針」をパワーポイントを使いわかりやすくご説明頂きました。午後はロータリーコーディネー

ターの酒井正人様に「楽しく活力あるクラブにするために」というテーマでご講演いただき、たくさんの学びを頂きました。そして7つの分科会に分かれ協議を行い、各リーダーよりご報告頂きました。宮下ガバナーの講評の後、議案の審議を行い無事可決承認されました。阿部委員長より米山奨学生のご紹介を頂き、最後に地区旗とバッジの交換が行われ次年度スタートの機運がさらに高まったと感じられました。2016-17平澤ガバナー年度どうぞ宜しくお願いいたします。



ロータリー希望の風奨学金 ご報告



3月6日(日)開催の地区大会で『ロータリー希望の風奨学金』募金活動を行い、総額104,712円が集まりました。これに、国際奉仕プロジェクト基金から1,895,288円を拠出し、合計2,000,000円をロータリー希望の風支援金として送金いたしました。

ロータリー東日本大震災青少年支援連絡協議会委員長 地葉新司バスターガバナーより、感謝状の贈呈を受けました。

東日本大震災から5年となりますが、震災遺児が進学の希望を叶えられるよう、引き続きまして皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

(文責：ガバナー事務所)

第3回 諮問委員会 開催レポート

日時 | 2016年5月22日(日) 12:00 ~ 13:00
会場 | 秋田ビューホテル 5階 牡丹の間

出席者 | 議長 宮下ガバナー、田口バスターガバナー、伊藤バスターガバナー、村上バスターガバナー、地葉バスターガバナー、塩谷バスターガバナー、玉木バスターガバナー、佐藤バスターガバナー、遠藤バスターガバナー、平澤ガバナーエレクト
オブザーバー出席 | 江島地区幹事、船木次期地区幹事、加藤次期財務委員長、ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所事務局員 (合計15名)

協議事項

1. 平成28年熊本地震災害への義捐金について
2. 2016年規定審議会出席報告について
3. 地区規定改定案について

地区規定審議結果報告

その後の地区研修・協議会にて審議の結果、選挙人の4分の3の賛成が得られましたので、2016年7月1日より改定施行されます。

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ！

大館中央ロータリークラブ

富塚 智久 Tomizuka Tomohisa

職業分類/生命保険 入会年月日/2016年4月1日
勤務先/住友生命保険 紹介者/越後 国行
相互会社
役 職/秋田県北営業部長

秋田北ロータリークラブ

濱岡 謙治 Hamaoka Kenji

職業分類/生命保険 入会年月日/2016年4月19日
勤務先/第一生命(株) 紹介者/石黒 寿佐夫
秋田支社
役 職/営業推進統括部長



湯沢ロータリークラブ

半澤 一人 Hanzawa Kazuto

職業分類/損害保険業 入会年月日/2016年4月21日
勤務先/損害保険ジャパン 紹介者/
日本興亜株式会社
役 職/支店長代理



横手ロータリークラブ

佐々木 隆一 Sasaki Ryuichi

職業分類/スーパーマーケット 入会年月日/2016年3月23日
勤務先/(株)よねや商事 紹介者/鶴田 徹二
役 職/会長 渡部 栄太



横手ロータリークラブ

荒川 伸次 Arakawa Shinji

職業分類/管工事 入会年月日/2016年5月11日
勤務先/荒川施設工業(株) 紹介者/藤井 健
役 職/取締役専務 伊藤 英樹

山本ロータリークラブ

畠山 慎也 Hatakeyama Shinya

職業分類/介護事業 入会年月日/2016年4月1日
勤務先/(株)五十嵐企画 紹介者/
役 職/常務取締役



大曲ロータリークラブ

佐藤 到 Sato Itaru

職業分類/郵便事業 入会年月日/2016年4月1日
勤務先/大曲郵便局 紹介者/高柳 恭侑
役 職/局長



湯沢ロータリークラブ

大石 卓見 Ohishi Takumi

職業分類/新聞社 入会年月日/2016年4月14日
勤務先/秋田魁新報社 紹介者/
役 職/湯沢支局長



横手ロータリークラブ

赤石 昌之 Akaishi Masayuki

職業分類/報道新聞発行 入会年月日/2016年4月7日
勤務先/秋田魁新報社 紹介者/渡辺 伸也
横手支社
役 職/支社長

湯沢南ロータリークラブ

佐藤 千栄子 Sato Chieko

職業分類/特別養護老人ホーム 入会年月日/2016年4月1日
勤務先/特別養護老人ホームすみれ 紹介者/松下 康央
役 職/施設長



湯沢南ロータリークラブ

武石 賢太郎 Takeishi Kentaro

職業分類/農業 入会年月日/2016年5月10日
勤務先/農事組合法人 紹介者/柴田 為英
エアータック川原
役 職/代表理事



PHF、MPHF、米山功労者紹介

秋田ロータリークラブ

松村 譲裕 Matsumura Yoshiyasu

表彰分類/PHF
入会年月日/2009年3月4日
ロータリー財団委員長/2015-2016年度



湯沢ロータリークラブ

石岡 好憲 Ishioka Yoshinori

表彰分類/米山功労者メジャーダナー 25回目
入会年月日/1969年11月
会 長/1979-1980年度
R財団ポールハリスソサエティ 2回
ベネファクター 6回
メモリアルコントリビーター (PHF1回)
ポールハリスフェロー27回 メジャーダナー



物故会員

謹んでお悔やみ
申し上げます。

秋田ロータリークラブ
野口 周治郎

●職業分類: 不動産賃貸
●ロータリー歴
1957年1月30日 入会
1991-1992年度 クラブ会長

2016年5月22日ご逝去
享年87歳



ロータリーレート
2016年6月のレート
1ドル

110円

大館南RC様・大曲中央RC様 目標達成おめでとうございます!

■ 2015-2016年度 4月の会員数・出席率報告

分区	クラブ	2015年 7月1日 会員数	2016年 4月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	2016年6月 30日までの 目標会員数	目標会員数 まであと!	例会 出席率
大館・ 鹿角	大館	37	37	1	1	0	39	2	58.46%
	花輪	22	19	2	0	-3	23	4	78.62%
	鷹巣	14	16	0	0	2	18	2	64.20%
	大館北	23	20	4	0	-3	23	3	71.25%
	十和田秋田	20	26	0	1	6	23	3	99.40%
	大館南	30	32	1	0	2	32	0	85.16%
	大館中央	20	19	1	0	-1	24	5	89.46%
能代・ 男鹿	能代	56	56	4	4	0	60	4	69.57%
	能代南	11	12	1	0	1	13	1	77.08%
	男鹿	17	17	4	0	0	19	2	83.70%
	二ツ井	7	10	1	1	3	10	0	57.50%
	五城目	15	15	0	0	0	15	0	69.00%
	瀧上	27	32	0	0	5	29	3	59.85%
	男鹿北	18	19	0	2	1	20	1	69.74%
	山本	19	20	1	0	1	21	1	91.25%
	能代白神	14	14	6	0	0	16	2	75.00%
秋田	秋田	89	85	3	0	-4	91	6	82.00%
	秋田東	72	74	4	5	2	75	1	100.00%
	秋田港	38	37	3	0	-1	39	2	95.95%
	秋田北	39	44	2	0	5	48	4	100.00%
	秋田南	26	31	1	4	5	30	3	82.14%
	秋田中央	35	36	1	2	1	40	4	70.83%
	秋田西	17	17	2	1	0	20	3	58.82%
本荘・ 由利	本荘	28	30	0	0	2	32	2	82.69%
	矢島	10	11	0	0	1	11	0	59.05%
	仁賀保	9	9	0	0	0	11	2	100.00%
	象潟	9	7	0	0	-2	8	1	78.00%
	本荘東	26	23	0	1	-3	26	3	65.20%
	本荘南	10	9	0	0	-1	11	2	85.00%
大仙・ 仙北	大曲	51	50	4	6	-1	53	3	81.76%
	角館	12	13	1	1	1	13	0	92.00%
	大曲南	15	15	2	1	0	16	1	100.00%
	大曲中央	9	10	4	1	1	10	0	100.00%
	田沢湖	19	18	4	2	-1	20	2	83.33%
横手・ 湯沢	大曲仙北	13	16	5	0	3	16	0	85.00%
	湯沢	58	60	0	1	2	60	0	73.05%
	横手	63	62	4	1	-1	65	3	87.00%
	横手南	62	61	2	2	-1	64	3	98.36%
	西馬音内	12	13	0	5	1	12	0	55.70%
	湯沢南	15	18	2	0	3	17	1	72.61%
	稲川	6	7	2	0	1	8	1	86.00%
横手東	13	13	1	0	0	15	2	69.23%	
合計	42RC	1,106	1,133	73	42	27	1,196	63	79.59%

※ 2016年6月30日までの目標会員数・・・2015年6月に2015-16年度会長の皆様
がお示しいただいた「クラブ会員増強目標数」です。

RI 2016年7月のクラブ請求書 (人頭分担金・比例人頭分担金 他)

MyROTARYのデータベースに記録されている7月1日現在の会員情報を基に計算され、請求書が発行されます。請求書の修正や金額訂正はできませんので、正確な会員情報をご登録ください。

国際奉仕プロジェクト基金 (旧: WCS・アジア献金)

下期の納入期限が6月30日(木)となっております。会計処理上、期限厳守にてご対応の程よろしくお願いたします。

ガバナー年度終了のご挨拶

6月30日をもちましてガバナー事務所としての業務を終了致します。何かと不行き届きも多々あったと存じますが、何卒ご容赦のほど宜しくお願いいたします。一年間、誠にありがとうございました。7月1日以降は直前ガバナー事務所として、残務に当たりますので宜しくお願いいたします。

巻頭の絵によせて

夕刻国道7号線を走っていると息を呑むような夕焼けに巡り合うことがある。長い海岸線を走っている間にその色合いは時々刻々変化する。海の色だけではない。空に浮かぶ雲の彩もまた見事だ。レーザー光線では作りえない自然だけの為しうる色彩。それを画面に写し取るのは至難の業だが、年度の終わりに夕暮れのが似合うのではとこの絵を選んだ。(ガバナー宮下)